

## 令和元年度 第7回広島市感染症対策協議会

令和元年 11 月 18 日

- 【日 時】 令和元年 11 月 18 日（月） 19:00～20:00  
【場 所】 広島市役所 14 階第 7 会議室  
【出席者】 小林 正夫、坂口 剛正、石川 暢久、吉岡 宏治、高橋 宏明、佐藤 貴、  
堂面 政俊、増田 裕久、藤本 三喜夫、長岡 義晴、松原 啓太、南 心司

### 1 感染症に関する最近の情報《公開》

#### （1）インフルエンザの流行状況について（資料 1 P1～3）

第 45 週（11 月 4 日～10 日）の広島市感染症発生動向調査事業において、定点当たりのインフルエンザ患者報告数が 1.59 人となったことから、11 月 13 日、市内におけるインフルエンザが流行期に入った旨の広報を行った。これは、昨シーズンと比べて 3 週早い流行入りとなった。なお、県内の流行入りは第 43 週（10 月 21 日～10 月 27 日）の報告数が 1.36 人となったことから 10 月 31 日に広島県が広報している。

また、インフルエンザ様疾患による学級（学年）閉鎖は、10 月 31 日の初発報告以降、11 月 15 日までに 4 件が報告されているほか、基幹定点 2 か所におけるインフルエンザ迅速検査では、第 45 週は A 型 38 件（B 型 0 件）が検出されており、今後、さらに流行が拡大すると予想される。

本市では、引き続き手洗いの励行や咳エチケット等、感染予防対策について呼びかけていく。

（委員意見）

- ・ 引き続き市民等へのインフルエンザ予防啓発を行ってほしい。

#### （2）B 型肝炎ワクチン及び季節性インフルエンザワクチンの供給について（資料 1 P4～11）

11 月 12 日、広島県ワクチン需給調整連絡会が開催され、B 型肝炎ワクチン及び季節性インフルエンザワクチンの供給状況について報告があった。

B 型肝炎ワクチンについて、MSD 社の供給停止に伴い、一部地域や医療機関において偏在が発生することが懸念されていた。しかし、本年 10 月～来年 3 月までの間に、本県には 3～3.5 万本の 0.5mL 製剤が供給される見込みで、昨年度出荷数とほぼ同等であることから本県において必要なワクチンは確保できる見込みである。

季節性インフルエンザワクチンについては、今シーズンは全国的に例年よりも早期の流行が懸念され、ワクチン供給も例年より前倒しで推移している。本県においても、昨シーズンと比べて 7 週間程度早い流行の始まりとなっており、10 月 31 日の流行入りの発表を受けた需要増により、メーカーによっては品薄となることも予想されるが、県内卸は昨年度同時期を上回る在庫を保有しており、現時点で不足は生じないと考えられる。

本市では、医療機関等からワクチン不足に関する相談があった際には広島県に需給調整を依頼する等、引き続きワクチンの安定供給に努めていきたい。

（委員意見）

- ・ いずれのワクチンも現時点で不足は生じていないということで安心した。
- ・ 引き続き、広島県と需給調整を依頼する等、ワクチンの安定供給に努めてほしい。

(3) 本市における梅毒の発生状況について (資料1 P12~16)

本市における梅毒報告件数は、2015年以降年々増加し、2018年にはじめて100件を超えた。今年も第43週(10月21日~10月27日)現在66件で、一昨年の年間報告件数62件を上回っている。患者の男女別では、2014年まではほとんどが男性であったが、2015年以降女性の患者報告数が急増している。

患者の年齢階層別では、男性では40~44歳が、女性では、20~24歳が最も多く、女性患者は男性患者に比べて若い患者が多い傾向が見られた。

感染原因では、約93%が性的接触で、そのうち約78%が異性間での感染であった。

2019年第1~第43週に報告された患者で、感染原因が「性的接触」であった者(n=64)のうち、性風俗の従事歴又は利用歴がある者は、男性は約67%、女性は約41%であった。

本市では、引続き保健センターにおいて無料・匿名で梅毒の迅速検査を行うとともに、ホームページ等で市民への普及啓発を行っていくこととする。

(委員意見)

- ・ 梅毒を疑って医療機関を受診する患者が増えてきているように感じる。引き続き市民への普及啓発に努めてほしい。

2 10月の定点把握対象感染症発生状況《公開》(資料2、3)

※感染症法に定められた感染症のうち、指定された医療機関のみが報告を行う感染症

### 3 全数把握対象感染症の発生状況《公開》

| 区分 | 病名              | 10月分                                | 11月分           |
|----|-----------------|-------------------------------------|----------------|
|    |                 | 届出日10/7～11/3                        | 届出日11/4～11/14  |
| 2類 | 結核              | 8人<br>(結核7人、潜在性結核1人)                |                |
| 3類 | 腸管出血性大腸菌感染症     | 5人<br>(10/10(2人)、10/19、10/21、10/26) |                |
| 4類 | 重症熱性血小板症候群      | 1人(10/15)                           |                |
|    | つつが虫病           | 2人(10/25、10/30)                     | 2人(11/8、11/11) |
|    | デング熱            |                                     | 1人(11/11)      |
|    | レジオネラ症          | 5人(10/10、10/21、10/31、11/2(2人))      | 1人(11/6)       |
| 5類 | アメーバ赤痢          |                                     | 1人(11/13)      |
|    | カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 | 1人(10/17)                           |                |
|    | 急性脳炎            | 1人(10/10)                           |                |
|    | クロイツフェルト・ヤコブ病   |                                     | 1人(11/12)      |
|    | 劇症型溶血性レンサ球菌感染症  | 1人(10/21)                           | 1人(11/7)       |
|    | 後天性免疫不全症候群      | 2人(10/17、10/24)                     |                |
|    | 侵襲性肺炎球菌感染症      | 1人(11/1)                            |                |
|    | 播種性クリプトコックス症    | 1人(10/21)                           |                |
|    | 梅毒              | 4人<br>(10/7、10/9、10/16、10/25)       | 1人(11/5)       |
|    | 百日咳             | 4人(10/11、10/18(2人)、10/28)           | 1人(11/6)       |

( ) は届出日

### 4 その他《公開》

次回開催予定日 令和元年12月16日(月) 14階第7会議室

#### 【資料】

資料1：最近の感染症情報

資料2：10月の感染症の概要

資料3：定点把握五類感染症(月報対象)の長期的変動

1 患者情報

(1) 概要

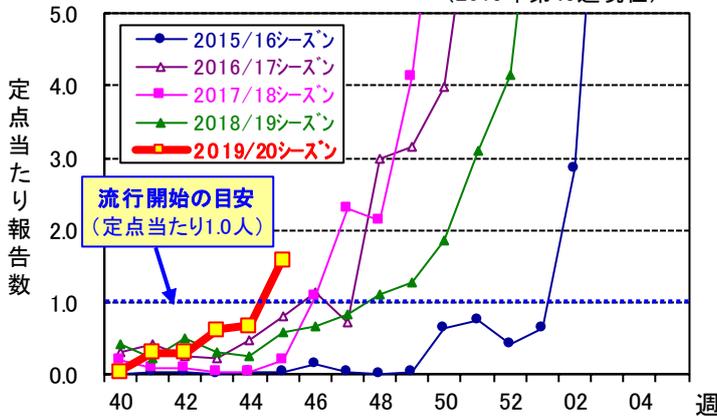
定点からの内科・小児科・眼科系疾患の患者報告数は、10月は1,012人で、前月比0.87とやや減少した。

水痘は大きく増加、インフルエンザは増加、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、突発性発しんはほぼ横ばい、咽頭結膜熱、手足口病、伝染性紅斑、流行性角結膜炎はやや減少、RSウイルス感染症は減少、ヘルパンギーナは大きく減少した。

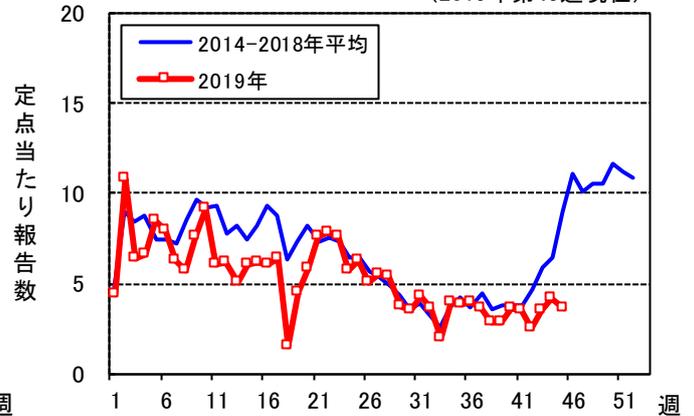
(2) 特記事項

- インフルエンザは、第45週(11月4日～11月10日)に定点当たり1.59人と流行開始の目安である定点当たり1.0人を上回り、流行期に入った。また、第44週に今シーズン初めてインフルエンザ様疾患による学級閉鎖の報告があり、11月10日までに3件報告されている。今後、流行の拡大が予測されるため、健康管理に十分注意し、ワクチン接種、手洗いの励行、咳エチケットなどインフルエンザ対策を徹底することが重要である。なお、広島市衛生研究所による遺伝子検査では、今シーズンはインフルエンザウイルスA(H1N1)2009型が8件、B型インフルエンザウイルス(ビクトリア系統)が1件検出されている(11月10日現在)。
- 例年11月頃からノロウイルスなどを原因とする感染性胃腸炎が急増し、12月に流行のピークとなる傾向がある。福祉施設・学校・保育園などの集団生活の場では、手洗いの励行、便・吐物の適切な処理など予防対策に努めることが重要である。
- 広島市で3年ぶりに重症熱性血小板減少症候群(SFTS)の患者が1件報告された。重症熱性血小板減少症候群(SFTS)は、SFTSウイルスを保有するマダニに刺咬されることで感染する。潜伏期間は5日～2週間程度で、発熱、消化器症状が出現し、頭痛、筋肉痛、リンパ節腫脹を示すこともある。山や草むらに入るときは、長袖・長ズボンや帽子の着用、足を完全に覆う靴を履くなど、肌の露出を少なくし、マダニに咬まれないようにすることが重要である。

広島市におけるインフルエンザの定点当たり報告数  
(2019年第45週現在)



広島市における感染性胃腸炎の定点当たり報告数  
(2019年第45週現在)



(3) 10月の1類～5類感染症(全数報告)患者発生数

- 1類感染症：なし
- 2類感染症：結核 8件（患者：7件、潜在性結核：1件）
- 3類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 5件
- 4類感染症：重症熱性血小板減少症候群 1件    つつが虫病 2件    レジオネラ症 5件
- 5類感染症：カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1件    急性脳炎 1件  
劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件    後天性免疫不全症候群 2件  
侵襲性肺炎球菌感染症 1件    梅毒 4件    播種性クリプトコックス症 1件  
百日咳 4件

(4) 今後の流行予測

インフルエンザ・・・・・・・・【流行始まり】      感染性胃腸炎・・・・・・・・【流行始まり】

## 2 検査情報

10月の検査結果判明分

| 臨床診断名            | 検出病原体                       | 検体採取月 | 患者数 |
|------------------|-----------------------------|-------|-----|
| インフルエンザ          | インフルエンザウイルス A (H1N1) 2009 型 | 9月    | 3人  |
| 咽頭結膜熱            | パラインフルエンザウイルス 3 型           | 9月    | 1人  |
| 手足口病             | コクサッキーウイルス A16 型            | 7月    | 1人  |
| ヘルパンギーナ          | ライノウイルス                     | 9月    | 1人  |
| 無菌性髄膜炎           | エコーウイルス 30 型                | 9月    | 1人  |
| その他の呼吸器疾患 (扁桃炎)  | コクサッキーウイルス A10 型            | 9月    | 1人  |
| その他の呼吸器疾患 (上気道炎) | ライノウイルス                     | 9月    | 1人  |
|                  | RS ウイルス                     | 9月    | 1人  |
| その他の呼吸器疾患 (気管支炎) | RS ウイルス                     | 9月    | 1人  |
| その他の呼吸器疾患 (下気道炎) | ライノウイルス                     | 9月    | 1人  |
| その他の消化器疾患 (腸重積症) | レオウイルス                      | 7月    | 1人  |
|                  | アデノウイルス 31 型                | 8月    | 1人  |
| その他の疾患 (不明熱)     | エコーウイルス 30 型                | 8月    | 1人  |
|                  | パラインフルエンザウイルス 1 型           | 8月    | 1人  |
|                  | コクサッキーウイルス B5 型             | 8月    | 1人  |
|                  | コクサッキーウイルス B5 型             | 9月    | 1人  |
| その他の疾患 (熱性痙攣)    | ライノウイルス                     | 9月    | 1人  |
| その他の疾患 (その他)     | B 型インフルエンザウイルス              | 8月    | 1人  |

20人の患者から12種類のウイルス20株が検出された。検出ウイルスの内訳は、ライノウイルス4株、インフルエンザウイルス A (H1N1) 2009 型3株、RS ウイルス、エコーウイルス 30 型、コクサッキーウイルス B5 型各2株、アデノウイルス 31 型、B 型インフルエンザウイルス、コクサッキーウイルス A10 型、同 A16 型、パラインフルエンザウイルス 1 型、同 3 型、レオウイルス各1株であった。

5類感染症定点情報  
(令和元年10月解析分)

1. 週報対象(第41週～第44週)

| No. | 疾患名           | 発生記号 | 報告数 | 定点当たり | 今後の予測 | No. | 疾患名            | 発生記号 | 報告数 | 定点当たり | 今後の予測 |
|-----|---------------|------|-----|-------|-------|-----|----------------|------|-----|-------|-------|
| 1   | インフルエンザ       |      | 70  | 1.90  |       | 10  | 流行性耳下腺炎        |      | 7   | 0.29  |       |
| 2   | 咽頭結膜熱         |      | 17  | 0.71  |       | 11  | RSウイルス感染症      |      | 168 | 7.00  |       |
| 3   | A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 |      | 129 | 5.37  |       | 12  | 急性出血性結膜炎       |      | 1   | 0.13  |       |
| 4   | 感染性胃腸炎        |      | 330 | 13.75 |       | 13  | 流行性角結膜炎        |      | 22  | 2.76  |       |
| 5   | 水痘            |      | 24  | 1.00  |       | 14  | 細菌性髄膜炎         |      | -   | -     |       |
| 6   | 手足口病          |      | 123 | 5.13  |       | 15  | 無菌性髄膜炎         |      | -   | -     |       |
| 7   | 伝染性紅斑         |      | 33  | 1.37  |       | 16  | マイコプラズマ肺炎      |      | 3   | 0.43  |       |
| 8   | 突発性発しん        |      | 35  | 1.46  |       | 17  | クラミジア肺炎        |      | -   | -     |       |
| 9   | ヘルパンギーナ       |      | 30  | 1.25  |       | 18  | 感染性胃腸炎(ロタウイルス) |      | -   | -     |       |

2. 月報対象(10月)

| No. | 疾患名               | 発生記号 | 報告数 | 定点当たり |
|-----|-------------------|------|-----|-------|
| 1   | 性器クラミジア感染症        |      | 52  | 5.78  |
| 2   | 性器ヘルペスウイルス感染症     |      | 17  | 1.89  |
| 3   | 尖圭コンジローマ          |      | 9   | 1.00  |
| 4   | 淋菌感染症             |      | 20  | 2.22  |
| 5   | メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 |      | 18  | 2.57  |
| 6   | ペニシリン耐性肺炎球菌感染症    |      | 2   | 0.29  |
| 7   | 薬剤耐性緑膿菌感染症        |      | -   | -     |

発生記号

|                         |  |  |
|-------------------------|--|--|
| 前月と比較しておおむね1:2以上の増減     |  |  |
| 前月と比較しておおむね1:1.5~2の増減   |  |  |
| 前月と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減 |  |  |
| ほぼ横ばい(発生件数少数のものを含む)     |  |  |

予測記号

|        |  |
|--------|--|
| 流行始まり  |  |
| 流行中    |  |
| 流行終息傾向 |  |
| 終息     |  |

全数把握感染症報告数(令和元年10月分)

第41週～第44週(10月7日～11月3日)報告分

| 類型                     | 疾患名                         | 広島市 |       | 全国     |        |
|------------------------|-----------------------------|-----|-------|--------|--------|
|                        |                             | 報告数 | 累積    | 報告数    | 累積     |
| 一類                     | 1 エボラ出血熱                    | -   | -     | -      | -      |
|                        | 2 クリミア・コンゴ出血熱               | -   | -     | -      | -      |
|                        | 3 痘そう                       | -   | -     | -      | -      |
|                        | 4 南米出血熱                     | -   | -     | -      | -      |
|                        | 5 ベスト                       | -   | -     | -      | -      |
|                        | 6 マールブルグ病                   | -   | -     | -      | -      |
|                        | 7 ラッサ熱                      | -   | -     | -      | -      |
| 二類                     | 8 急性灰白髄炎                    | -   | -     | -      | -      |
|                        | 9 結核                        | 8   | 135   | 1,480  | 17,855 |
|                        | 10 ジフテリア                    | -   | -     | -      | -      |
|                        | 11 重症急性呼吸器症候群               | -   | -     | -      | -      |
|                        | 12 中東呼吸器症候群                 | -   | -     | -      | -      |
|                        | 13 鳥インフルエンザ(H5N1)           | -   | -     | -      | -      |
|                        | 14 鳥インフルエンザ(H7N9)           | -   | -     | -      | -      |
| 三類                     | 15 コレラ                      | -   | -     | -      | 4      |
|                        | 16 細菌性赤痢                    | -   | -     | 9      | 84     |
|                        | 17 腸管出血性大腸菌感染症              | 5   | 16    | 323    | 3,341  |
|                        | 18 腸チフス                     | -   | -     | 1      | 34     |
|                        | 19 パラチフス                    | -   | -     | 1      | 14     |
| 四類                     | 20 E型肝炎                     | -   | 2     | 27     | 421    |
|                        | 21 ウエストナイル熱                 | -   | -     | -      | -      |
|                        | 22 A型肝炎                     | -   | 8     | 23     | 385    |
|                        | 23 エキノコックス症                 | -   | -     | 2      | 18     |
|                        | 24 黄熱                       | -   | -     | -      | -      |
|                        | 25 オウム病                     | -   | -     | -      | 13     |
|                        | 26 オムスク出血熱                  | -   | -     | -      | -      |
|                        | 27 回帰熱                      | -   | -     | 1      | 5      |
|                        | 28 キャサナル森林病                 | -   | -     | -      | -      |
|                        | 29 Q熱                       | -   | -     | -      | -      |
|                        | 30 狂犬病                      | -   | -     | -      | -      |
|                        | 31 コクシジオイデス症                | -   | -     | -      | 2      |
|                        | 32 サル痘                      | -   | -     | -      | -      |
|                        | 33 ジカウイルス感染症                | -   | -     | 1      | 2      |
|                        | 34 重症熱性血小板減少症候群             | 1   | 1     | 15     | 96     |
|                        | 35 腎症候性出血熱                  | -   | -     | -      | -      |
|                        | 36 西部ウマ脳炎                   | -   | -     | -      | -      |
|                        | 37 ダニ媒介脳炎                   | -   | -     | -      | -      |
|                        | 38 炭疽                       | -   | -     | -      | -      |
|                        | 39 チクングニア熱                  | -   | -     | 5      | 43     |
|                        | 40 つつが虫病                    | 2   | 2     | 14     | 100    |
|                        | 41 デング熱                     | -   | 4     | 36     | 407    |
|                        | 42 東部ウマ脳炎                   | -   | -     | -      | -      |
|                        | 43 鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く。) | -   | -     | -      | -      |
|                        | 44 ニパウイルス感染症                | -   | -     | -      | -      |
|                        | 45 日本紅斑熱                    | -   | 1     | 67     | 275    |
|                        | 46 日本脳炎                     | -   | 1     | 3      | 6      |
|                        | 47 ハンタウイルス肺症候群              | -   | -     | -      | -      |
|                        | 48 Bウイルス病                   | -   | -     | -      | -      |
|                        | 49 鼻疽                       | -   | -     | -      | -      |
|                        | 50 ブルセラ症                    | -   | -     | -      | 2      |
|                        | 51 ベネズエラウマ脳炎                | -   | -     | -      | -      |
|                        | 52 ヘンドラウイルス感染症              | -   | -     | -      | -      |
|                        | 53 発しんチフス                   | -   | -     | -      | -      |
|                        | 54 ボツリヌス症                   | -   | -     | -      | 1      |
| 55 マラリア                | -                           | -   | 2     | 48     |        |
| 56 野兔病                 | -                           | -   | -     | -      |        |
| 57 ライム病                | -                           | -   | 3     | 16     |        |
| 58 リッサウイルス感染症          | -                           | -   | -     | -      |        |
| 59 リフトバレー熱             | -                           | -   | -     | -      |        |
| 60 類鼻疽                 | -                           | -   | -     | 2      |        |
| 61 レジオネラ症              | 5                           | 27  | 180   | 2,016  |        |
| 62 レプトスピラ症             | -                           | -   | 9     | 26     |        |
| 63 ロッキー山紅斑熱            | -                           | -   | -     | -      |        |
| 五類                     | 64 アメーバ赤痢                   | -   | 7     | 48     | 722    |
|                        | 65 ウイルス性肝炎                  | -   | 8     | 21     | 283    |
|                        | 66 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症       | 1   | 7     | 216    | 1,890  |
|                        | 67 急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)      | -   | -     | 3      | 63     |
|                        | 68 急性脳炎                     | 1   | 15    | 49     | 728    |
|                        | 69 クリプトスポリジウム症              | -   | -     | 1      | 19     |
|                        | 70 クロイツフェルト・ヤコブ病            | -   | 3     | 16     | 161    |
|                        | 71 劇症型溶血性レンサ球菌感染症           | 1   | 6     | 59     | 764    |
|                        | 72 後天性免疫不全症候群               | 2   | 11    | 92     | 996    |
|                        | 73 ジアルジア症                   | -   | -     | 7      | 41     |
|                        | 74 侵襲性インフルエンザ菌感染症           | -   | 2     | 32     | 468    |
|                        | 75 侵襲性髄膜炎菌感染症               | -   | 1     | 2      | 41     |
|                        | 76 侵襲性肺炎球菌感染症               | 1   | 24    | 176    | 2,631  |
|                        | 77 水痘(入院例に限る。)              | -   | 2     | 31     | 397    |
|                        | 78 先天性風しん症候群                | -   | -     | 1      | 4      |
| 79 梅毒                  | 4                           | 66  | 486   | 5,597  |        |
| 80 播種性クリプトコックス症        | 1                           | 3   | 13    | 124    |        |
| 81 破傷風                 | -                           | -   | 12    | 111    |        |
| 82 パンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症 | -                           | -   | -     | -      |        |
| 83 パンコマイシン耐性腸球菌感染症     | -                           | -   | 8     | 64     |        |
| 84 百日咳                 | 4                           | 76  | 1,291 | 14,668 |        |
| 85 風しん                 | -                           | 13  | 34    | 2,256  |        |
| 86 麻しん                 | -                           | 6   | 10    | 729    |        |
| 87 薬剤耐性アシネトバクター感染症     | -                           | -   | -     | 24     |        |